記　者　配　布　資　料

平成 30 年(2018 年) 3 月 30 日

所　属　名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連　絡　先
山口県立大学	学長 長坂（ながさか）　祐二（ゆうじ）	地域共生センター 所長 加登田（かとだ）　惠子（けいこ）	地域共生センター 猪俣（いのまた）　加奈恵（かなえ）	☎ 083-928-3495
発表内容の関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1　件　名

平成 30 年度 山口県立大学前期公開授業
「生命と生活の質特論」「デザイン概論」「アジア文化論」
の開催について

2　内　容

山口県立大学では、本学の授業科目の一部を一般公開しています。
本学教員による講義を学生と一緒に受講してみませんか。
（受講料 5,000 円：初回の受付時にお支払いください。）

授業名	概　　要	①開催期間　②会場
生命と生活の質特論	いま大きな危機にさらされている私たちの生命・生活・人生の質（quality of life)を複眼的な視点で問い、自由なﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝやﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ形式の学び合いの中で認識を深めていきます。(大学院の授業です) 【全 15 回】	①5 月 12 日(土)・5 月 19 日(土) 5 月 26 日(土)・6 月 2 日(土) 6 月 9 日(土)・7 月 7 日(土) ②山口県立大学　北キャンパス 2 号館 B203 教室
デザイン概論	デザインとは？社会や生活の中での役割、関係性などデザインの考え方やプロセスについて各講師がオムニバス形式で概説します。 【全 12 回】	①4 月 20 日(金)～7 月 13 日(金) 12:55～14:25 ②山口県立大学　北キャンパス 2 号館 B202 教室
アジア文化論	日本をはじめとする東アジア文化は、インドの精神文化と深く影響しています。文化大国インドの歴史を遡り自文化と異文化の歴史的繋がり、そしてアジアの文化的特質を探ります。 【全 15 回】	①4 月 12 日(木)～7 月 26 日(木) 12:55～14:25 ②山口県立大学　北キャンパス 2 号館 B301 教室

詳しい講義内容・日程については、直接お問合せいただくか別添チラシ（本学ホームページにも掲載しています）をご確認ください。なお、教室は変更になる場合があります。

３　申込方法

電話、FAX またはハガキで、住所、氏名（ふりがな）、電話番号・FAX 番号を申込先〈山口県立大学地域共生センター共生教育部門〉までお知らせください。

４　申し込み・問い合わせ先

〒753-8502　山口市桜畠 3 丁目 2-1
山口県立大学地域共生センター　共生教育部門
TEL　083-928-3495
FAX　083-928-3021
ホームページ　http://www.ypu.jp/

公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University

Quality of life

生命と生活の質特論

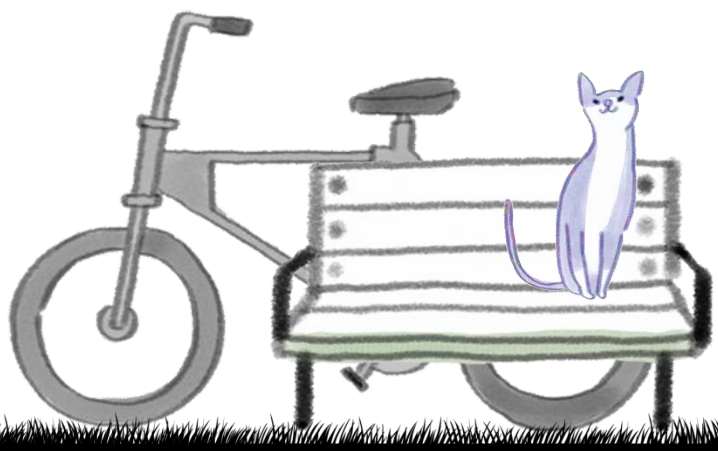
いま大きな危機にさらされている私たちの生命・生活・人生の質（quality of life）を複眼的な視点で問い、自由なﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝやﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ形式の学び合いの中で認識を深めていきます。

日　程　5 月 12 日（土）・5 月 19 日（土）
5 月 26 日（土）・6 月　2 日（土）
6 月　9 日（土）・7 月　7 日（土）
[全 15 回]

会　場　山口県立大学北キャンパス
2 号館　B203 教室

受講料　5,000 円（一括徴収：初回受付時にお支払いください）

◆大学院の授業です
◆詳しい日時と内容は裏面をご覧ください



お申込み・お問合せ　◆TEL・FAX またはハガキでお申込み下さい
〒753-8502　山口市桜畠 3-2-1
山口県立大学地域共生センター共生教育部門
TEL：083-928-3495
FAX：083-928-3021

◆講座内容

回	日程	時間	テ　ー　マ	内　　容	講　師
1	5/12 (土)	10：25～ 11：55	**授業ガイダンスと担当教員によるイントロダクション**	QOL(Quality of Life)とは何だろうか。これから 15 回にわたって、4 つの学問分野から QOL について受講生のみなさんと一緒に考えていきます。第 1 回目は、これからどのような視点で何に焦点を合わせて論じようとしているかについて、4 人の講師が語ります。	担当講師全員
2		12：55～ 14：25	**法学から QOL について考える①**	ACP(Advance Care Planning)とは何だろうか。ACP とアドバンスディレクティブ、リビングウィルなどとの関係について整理するとともに、多様な ACP について紹介する。	社会福祉学部　教授 藪本　知二
3		14：40～ 16：10	**法学から QOL について考える②**	ACP がもつ意味を法学的観点から考える。成年後見制度において ACP がもつ意味についても考えたい。	社会福祉学部　教授 藪本　知二
4	5/19 (土)	8：40～ 10：10	**栄養学から QOL について考える①**	そもそも QOL ってなんだろう。自分にとっての QOL となるとどうだろう。その QOL と栄養・食生活に関係はあるのだろうか。身近なとこらから考えてみたい。	看護栄養学部　教授 乃木　章子
5		10：25～ 11：55	**栄養学から QOL について考える②**	健康な暮らし」を考えるとき、食生活は重要な要素になる。では、「QOL を高める食生活」とはどのようなものを言うのか、多角的に考えてみたい。	看護栄養学部　教授 乃木　章子
6	5/26 (土)	8：40～ 10：10	**母子関係の QOL について考える①**	少子化の時代において母親の育児困難が増加しているという現代社会現象は未来の社会にどのような影響を及ぼすかを考える。	別科助産専攻　教授 浦山　晶美
7		10：25～ 11：55	**母子関係の QOL について考える②**	母子関係の QOL は次世代にも影響を及ぼすといわれているが、関係性の質を高める具体的な方法を紹介し、その意味を考える。	別科助産専攻　教授 浦山　晶美
8	6/2 (土)	8：40～ 10：10	**異文化理解がもたらす QOL①**	国と国の間の異文化理解だけでなく、日ごろの生活のなかでも異なった文化をよりよく理解することで QOL が高まる。世代間、性別間、地域間の異文化理解を考える。	国際文化学部　教授 ウィルソン　エィミー
9		10：25～ 11：55	**異文化理解がもたらす QOL②**	ワークショップ形式で異文化理解をするために、必要なこととは、を考えてみる。また、異文化理解の学問からの考え方について学ぶ。	国際文化学部　教授 ウィルソン　エィミー
10	6/9 (土)	8：40～ 10：10	**アクティブ・エイジング と QOL①**	百歳長寿社会になりつつあるこんにち、定年後の第 2 の人生などにおいて、満足できる生活を続けて行けるように、各教員のイントロダクシヨンで示される課題について事前に、世界の百歳長寿が多いフルーゾーンにヒントを得て、どの学習しておくようなシニア・ライフを送りたいかを考える。	国際文化学部　教授 ウィルソン　エィミー
11		10：25～ 11：55	**アクティブ・エイジング と QOL②**	アメリカの高齢者のライフスタイメレや働き方、ボランテイアについて学ぶ。また、アメリカと日本の生きがいの違いについて考える。授業 6 日目(最終日)の分科会でのディスカッションと全呂教員のイントロダクシヨンで示される課題について事前に体会でのプレゼンテ=シヨンに向けて、グループ分けし、学習しておく各グループで各担当教員から提示された課題についてどう取り組むかを話し合う。	国際文化学部　教授 ウィルソン　エィミー
12	7/7 (土)	8：40～ 10：10	**分科会・ディスカッション**	4 つの分科会に分かれてグループディスカッションをする。	担当講師全員
13		10：25～ 11：55	**分科会・ディスカッション**	4 つの分科会に分かれてグループディスカッションをする。	担当講師全員
14		12：55～ 14：25	**全体会　第１分科会･第２分科会報告および質疑応答**	第 1 分科会および第 2 分科会での討論の内容を 15 分程度にまとめて、全体会で学生代表が紹介し、質疑応答する。	担当講師全員
15		14：40～ 16：10	**全体会　第３分科会･第４分科会報告および質疑応答**	第 3 分科会および第 4 分科会での討論の内容を 15 分程度にまとめて、全体会で学生代表が紹介し、質疑応答する。	担当講師全員

◆受講申込書

平成 30 年度前期公開授業「生命と生活の質特論」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご　住　所	〒
電話(日中連絡のとれるもの)	

公立大学法人 山口県立大学

平成 30 年度　山口県立大学公開授業

受講生募集

デザインとは？社会や生活の中での役割、関係性などデザインの考え方やプロセスについて各講師がオムニバス形式で概説します。

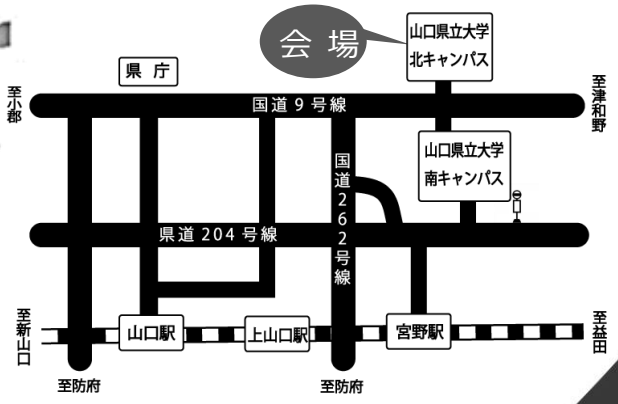
デザイン概論

日　時　4 月 20 日(金)～7 月 13 日(金)
12：55～14：25【全 12 回】

◆詳しい日時と内容は裏面をご覧ください。
◆講座内容と日にちが変更になる事があります。

会　場　山口県立大学北キャンパス
2 号館　B 202 教室

受講料　5,000 円（一括徴収：初回受付時にお支払いください）



お申込み・お問合せ
〒753-8502　山口市桜畠 3-2-1
山口県立大学地域共生センター共生教育部門
TEL：083-928-3495
FAX：083-928-3021

◆講座内容

回	日程	テ　ー　マ	内　　容	講師
1	4/20(金)	プロダクトデザイン（1）	プロダクトデザインについて概説する。	文化創造学科 教授 山口 光
2	4/27(金)	プロダクトデザイン（2）	プロダクトデザインについて概説する。	文化創造学科 教授 山口 光
3	5/11(金)	企画デザイン（1）	企画デザイン・ファッションデザイン等について概説する。	文化創造学科 教授 水谷 由美子
4	5/18(金)	企画デザイン（2）	企画デザイン・ファッションデザイン等について概説する。	文化創造学科 教授 水谷 由美子
5	5/25(金)	ファッションデザイン（1）	ファッションデザイン・生活デザイン等について概説する。	文化創造学科 教授 松尾 量子
6	6/1(金)	ファッションデザイン（2）	ファッションデザイン・生活デザイン等について概説する。	文化創造学科 教授 松尾 量子
7	6/8(金)	グラフィックデザイン（1）	グラフィックデザインについて概説する。	文化創造学科 准教授 小橋 圭介
8	6/15(金)	グラフィックデザイン（2）	グラフィックデザインについて概説する。	文化創造学科 准教授 小橋 圭介
9	6/22(金)	メディアデザイン（1）	メディアデザインについて概説する。	文化創造学科 准教授 倉田 研治
10	6/29(金)	メディアデザイン（2）	メディアデザインについて概説する。	文化創造学科 准教授 倉田 研治
11	7/6(金)	視覚情報（1）	視覚情報について概説する。	文化創造学科 准教授 畔津 忠博
12	7/13(金)	視覚情報（2）	視覚情報について概説する。	文化創造学科 准教授 畔津 忠博

◆受講申込書

平成 30 年度前期公開授業「デザイン概論」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご　住　所	〒
電話(日中連絡のとれるもの)	

公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University

平成 30 年度　山口県立大学公開授業

受講生募集

日本をはじめとする東アジア文化は、インドの精神文化が深く影響しています。文化大国インドの歴史を遡り自文化と異文化の歴史的繋がり、そしてアジアの文化的特質を探ります。

アジア文化論

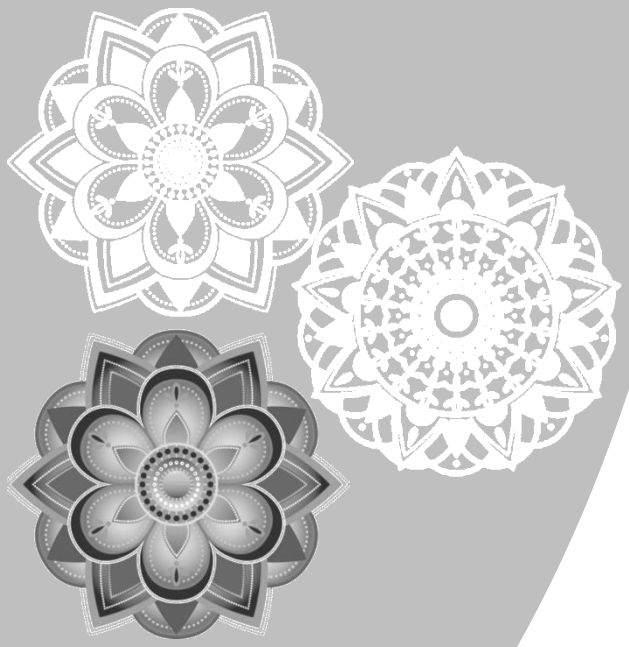
日　時　**4** 月 **12** 日(木)～**7** 月 **26** 日(木)
各回 12：55～14：25【全 15 回】

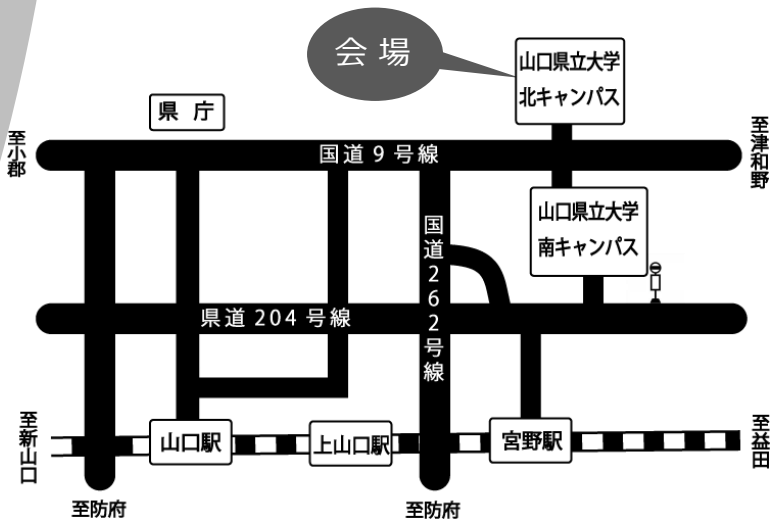
会　場　山口県立大学北キャンパス
2 号館 B301 教室

講　師　国際文化学科　教授　鈴木　隆泰

受講料　5,000 円（一括徴収：初回受付時にお支払いください）

●詳しい日時と内容は、裏面をご覧ください。
●講座内容と日にちが変更になる事があります。





お申込み・お問合せ　　◆TEL・FAX またはハガキでお申込み下さい

〒753-8502　山口市桜畠 3-2-1
山口県立大学地域共生センター共生教育部門　宛

TEL：083-928-3495
FAX：083-928-3021

◆講座内容

回	日程	テ　ー　マ	内　　容
1	4/12(木)	序論:「アジア」「インド」って何だ？	「アジア」という概念や「インド」についての説明を通して、アジア文化・インド精神文化の概論へと導入する。
2	休講	インド概略	配布資料をもとに、インドの概略をつかむ。
3	4/26(木)	インド精神文化の萌芽	インダス文明の文化、および、アーリア人のインド侵入に端を発する初期ヒンドゥー教（バラモン教）について解説する。
4	5/10(木)	真実のことば―satya―（１）	インド精神文化の底流を形成する satya について解説する。
5	5/17(木)	真実のことば―satya―（２）	satya の観念の､東アジア文化圏への影響について解説する。
6	5/24(木)	ウパニシャッド（１）	ウパニシャッド（等置）の概要を説明する。
7	5/31(木)	ウパニシャッド（２）	その後のインド思想の骨格を決定づけるとともに、東アジア文化圏にまで影響を及ぼした「業」と「輪廻転生」の思想を解説する。
8	6/7(木)	インド文化としてのヒンドゥー教	カースト制を基調とするインド文化（＝ヒンドゥー教）について解説する。
9	6/14(木)	インド神話の世界	ヴィシュヌとシヴァ、およびその神妃を中心に、インド神話を紹介する。
10	6/21(木)	二大叙事詩（１）	『マハーバーラタ』の概要と、インドのバイブルと呼ばれる『バガヴァッド・ギーター』（通称『ギーター』）について解説する。
11	6/28(木)	二大叙事詩（２）	『ラーマーヤナ』の内容を、紙芝居風に解説する。
12	7/5(木)	映画鑑賞（１）	M.K.ガーンディーの生涯と思想を概観して後、教材としての映画『ガーンディー』の鑑賞を開始する。
13	7/12(木)	映画鑑賞（２）	引き続き映画『ガーンディー』を鑑賞する。
14	7/19(木)	映画鑑賞（３）および総括	映画『ガーンディー』を鑑賞し、総まとめを行う。
15	7/26(木)	学期末レポートの作成	本講義の理解度合いを、学期末レポートを通じて教員に知らせる。

◆受講申込書

平成 30 年度前期公開授業「アジア文化論」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご　住　所	〒
電話(日中連絡のとれるもの)	